

専任教員の公募について

この度津田塾大学学芸学部英語英文学科では、下記の要領でコミュニケーション学担当の専任教員の募集をいたします。

記

1. 募集する職名： 准教授または専任講師（任期なしの常勤）
2. 募集人員： 1名
3. 担当科目： コミュニケーション学関連専門科目・セミナーおよび一般英語科目
4. 着任時期： 2027年 4月 1日（予定）
5. 応募資格：
 - 1) コミュニケーション学 (Communication Studies) を専門とし、特にメディア、ポップカルチャーをトランスナショナルな視点から研究していること
 - 2) 上記専門分野で博士号 (Ph.D.) を既に取得しているか、採用期日までに取得可能であること
 - 3) 公刊された専門分野の学術論文等があること（英語で書かれたものを含むこと）
 - 4) 英語の運用能力に優れ、英語で講義が行えること
 - 5) 日本語を母語としない場合には、業務に支障のない日本語運用能力を有すること
 - 6) 本学の建学の精神を理解し、学部の英語教育全般及び大学院での研究者養成にも積極的に取り組む意欲があること
 - 7) 学科・大学院の通常業務以外に、全学の委員会や入試などの業務にも積極的に取り組む意欲があること
6. 応募書類・提出方法：

本人について照会できる方2名の氏名と連絡先を含め、Google フォーム (<https://forms.gle/XGeMPWNkzS8YLPWR8>) に入力のうえ、以下の書類のPDF形式ファイルを添付して、フォームを提出してください。

 - 1) 履歴書（書式自由。教歴、担当科目名も記入のこと）
 - 2) 研究業績表（査読有/無の区別を明確にした上、すべての研究業績を記載し、主要業績3点に印をつけること）
 - 3) 主要業績3点（英語の論文を含む）
* 著書など、Googleフォームで提出できないものについては、実物もしくはコピーを別途郵送してください。
 - 4) 提出する主要業績3点の要約（それぞれについて英語（500語程度）と日本語（800字程度）にまとめ、氏名を付すこと）
 - 5) 今後の研究計画（英語で500語程度）
 - 6) 本学で英語教育及びコミュニケーション学の教育に携わるにあたっての抱負（英語で500語程度）
 - 7) 最終学歴の証明書（卒業証明書のコピー、学位記のコピー、最終成績証明書等）
* 第1次選考通過者には追加書類の提出をお願いする場合があります。
7. 応募書類の提出先：

Google フォームによる提出。別途郵送物は下記までお送りください。
〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1 津田塾大学 学芸学部事務室（英語英文学科）

コミュニケーション学人事小委員会 宛

*封筒の表に「教員応募書類（コミュニケーション学人事応募書類）」と朱書きし、簡易書留またはレターパックプラスで郵送してください。原則として、郵送された書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。

8. 応募締切：2026年 4月 30日（木）16時（郵送の場合は同日必着）

9. 選考方法：

第1次選考：書類による審査（書類審査通過者には2026年6月中旬までにご連絡いたします）。

第2次選考：面接と模擬授業にもとづく審査（2026年6月27日（土）を予定しています）。

*面接予定者には、事前に推薦書2通を提出していただき、第2次選考（面接と模擬授業）は原則として本学小平キャンパスにて行います。交通費は自己負担となります。ただし、状況によってはオンラインで実施する可能性があります。選考結果については、選考がすべて終了した後、応募者本人宛に通知します。

10. 勤務地：津田塾大学小平キャンパス（東京都小平市）

11. 待遇：

1) 勤務時間：専門業務型裁量労働とし、みなし労働1日7時間。大学院科目 Topics in Language Teaching を担当する場合などは、平日の夜間授業時間帯に出勤することもあります。

2) 給与：国家公務員の給与に準拠します。

3) 休日：日曜日、土曜日、祝日（学年暦に定める平常授業実施日を除く）、大学が指定する日。但し、授業や行事のため休日に出勤することもあります。

4) 雇用期間：定年68歳。

5) 保険：日本私立学校振興・共済事業団に加入。雇用保険、労災保険。

12. 問い合わせ先：

津田塾大学学芸学部英語英文学科 コミュニケーション学人事小委員会

Email (communication2027@tsuda.ac.jp) お願いします。

メールでの問い合わせの際は件名に「コミュニケーション学教員公募について」と明記して下さい。

13. その他：

1) 応募にあたって提出された個人情報は本学の個人情報保護に関する規程に従い適切に管理し、人事選考以外の目的には使用しません。

2) 本学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以上